



「防災の日」に
各署所で訓練を実施



NOGATA・KURATE FIRE DEPT.

直方・鞍手消防本部

「防災の日」に訓練を実施！！

直方・鞍手消防本部では、令和元年9月1日に「防災の日」に伴う大規模想定訓練を実施しました。

この訓練は、1923年9月1日に発生した関東大震災により、台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対し、準備する日として1960年に制定されました。

「防災の日」に災害への備えを怠らないように、どのような災害にも対応できるよう、当消防本部では毎年大規模災害を想定した訓練を実施しています。

今回は各署所にて大規模火災を想定した火災防ぎ要領、屋内進入要領、無線交信要領等の訓練を実施し、消火、救助、救急の活動要領及び各隊の連携を再確認しました。

私たちは今後も住民の皆様の安心・安全を守る為に、日々訓練を実施していきます。



(本 署)

地震により耐火造建築物から火災が発生した想定により火災防ぎょ（揚水、中継、放水）、要救助者救出訓練を実施する。



現場到着し活動開始



ホースを延長して中継送水



2 階部分に三連梯子をピロティーに架梯



ピロティーで空気呼吸器を着装して屋内進入準備



屋内の安全な場所で活動要領を確認



応急梯子にて要救助者を救出

(若 宮)

火災時における初動訓練（河川からの揚水、放水訓練）を実施する。



現場到着し活動開始



河川から揚水を完了し放水中

(小 竹)

耐火建物での火災により要救助者が逃げ遅れたとの想定により救出訓練を実施する。



訓練事前説明



現場到着し活動開始



庁舎内を搜索中



要救助者を発見

(鞍 手)

地震により、剣第一保育所給食室から出火との想定により火災防ぎょ（放水）訓練を実施する。



現場到着し活動開始



ホース延長



放水開始



子供たちの見学



NOGATA・KURATE FIRE DEPT.
直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

